

# 敦賀駅西地区

## 官民連携事業の状況について

### 駅西地区整備のあゆみ

令和6年春の北陸新幹線敦賀開業に先駆けて、令和4年秋に敦賀駅西地区がオープンします。約8千㎡の市有地にホテルや飲食・物販施設などを民間事業者が整備する予定です。

今回は、着々と整備が進む駅西地区の状況について、ご紹介します。

#### ● 駅西地区全体レイアウト

物販施設などが入る複合棟、飲食テナントが建ち並ぶ飲食棟、海外からの長期滞在宿泊客や国内外のVIPへも対応できるワンランク上のビジネスホテルを民間事業者において建設中です。また、各施設をキャンピードッキングによって、回遊性向上を図ります。ホテル横にはカフェとしてスターバックスが嶺南エリアで初めて進出します。

敦賀市では、複合棟内の知育・啓発施設、エリア中心に公園・広場を整備します。公園・広場は芝生が広がり、各種イベントに活用できる予定です。民間事業者が運営する予告サイトが公開されています。(左ページにURL・QRコードを掲載)

#### ● 駅西地区のエリア名称

開発を担当している民間事業者がエリア名称を「TSURUGA POLT SQUARE otta」に決定しました。「POLT」は「Place Of Loving Tsuruga」の頭文字を取っています。また「いる」ことを意味する方言「おった」を用いることで、親しみやすく、非常に覚えやすい名称になりました。

ロゴについても、ottaの頭文字である「O」をデフォルメし、「あっ、おった」と思わず指をさしてしまうような場所をイメージしたマークです。



▲知育・啓発施設内装パース



▲敦賀駅西地区全体レイアウト

#### ● 知育・啓発施設

複合棟内に整備する知育・啓発施設の名称が「TSURUGA BOOKS & COMMONS さえなみき」に決定しました。

令和3年8月2日から9月10日にかけて、市内在住・在勤・在学の方や本市出身者を対象に名称公募を行い、指定管理者で候補案を選定・編集した上で本市にて決定しました。この名称には、市民がたくさんの本や人との出会いを通じて知恵を育み、木のように成長し、つながりあって敦賀を支え、大きな並木へと成長させる場所になってほしいという願いが込められています。

ロゴについては、3冊の本と人(幹)で構成され、知恵を育み、大きく成長していく姿を表し、人と人とのつながりや、本施設がコモンズ(共有資源・共有地)になることを表現しています。

また、令和3年7月に内装イメージ、令和3年10月に選書方針がまとまりました。本施設は丸善雄松堂・編集工学研究所共同企業体が指定管理者となり運営することとなります。今後もし引き続き指定管理者との協議を行い、「本屋」でもない「図書館」でもない他にない書棚空間で、新しい知の拠点づくりを目指します。



### 駅西地区の概要

#### < 敦賀駅西地区全体 >



- ▶ 運営主体 合同会社敦賀駅西口PJ
- ▶ 代理企業 (株)青山財産ネットワークス
- ▶ 所在地 鉄輪町1丁目101番ほか
- ▶ 主要施設 ホテル、カフェ、複合棟、飲食棟
- ▶ 敷地面積 約8,000㎡
- ▶ 開業予定時期 令和4年秋 (エリア内一斉開業予定)



<https://tsurugaeki-nishi.jp/>

#### < ホテル >



- ▶ 運営主体 Hifリゾート(株)
- ▶ 階数 9階建て
- ▶ 延べ床面積 約4,050㎡
- ▶ 客室数 約130室

※ホテルのHPについては、事業者にて作成中

#### < 知育・啓発施設 >



- ▶ 運営主体 丸善雄松堂・編集工学研究所共同企業体
- ▶ 所在地 敦賀駅西地区複合棟内
- ▶ 階数 2階建て (1階: 350㎡、2階: 400㎡)
- ▶ 延べ床面積 約750㎡
- ▶ 取扱い書籍数 約3万冊



<https://tsurugachiikukeihatsu.jp/>

R4秋頃	R3.10	R3.4	R2年度	R元年度	H30年度
敦賀駅西地区	飲食棟、複合棟、カフェ着工	ホテル棟着工	社会実験の実施(実施結果を広場の整備内容に反映)	全体レイアウト、イメージパースの取りまとめ	駅西地区土地活用事業(開発事業者)、知育・啓発施設指定管理者候補者の公募ならびに選定

H29年度	H28年度	H27年度
事業者ヒアリングの実施(整備スキーム、導入する公共機能の設定)	サウンディング型市場調査の実施(民間参入を促す公募要件を設定することにより、整備可能)	「駅西地区土地活用に係る整備の方向性」の取りまとめ

駅西地区の土地活用については、駅周辺整備構想策定委員会にて検討を行い、サウンディング型調査(対話型市場調査)を実施しました。これらの結果を踏まえ、敦賀駅西地区土地活用事業の公募を行い、平成31年1月、株式会社青山財産ネットワークスおよびHifリゾート株式会社を本事業の優先交渉権者として選定しました。本事業のみを実施する特別目的会社(SPC)である合同会社敦賀駅西口PJを設立し、官民連携して整備を進めています。